

# 労働安全

## 労働安全に関するガバナンス

### 荏原グループ 安全衛生方針

荏原グループは、[荏原グループのCSR方針](#)に定める「安心・安全な、働きやすい職場をつくり  
ます」に基づき、当社の従業員をはじめ協力業者等も含む荏原グループで働く人すべてに対  
し、ワークライフ・バランスの実現や心の健康づくりを含む安全衛生が何事にも優先する職場  
環境を構築・維持するため、次のとおり安全衛生方針を定めます。

#### 1. 安全衛生の優先

役員、従業員をはじめとする荏原グループで働く人すべてが、安全衛生がすべてに優先するこ  
とを認識し、労働災害の撲滅を図ります。

#### 2. 安全衛生マネジメントシステムの整備・実行

安全衛生管理体制を整備し、リスクアセスメント等に基づく効果的なマネジメントを継続的に  
実施、改善します。

#### 3. 安全衛生意識の向上

事故・災害防止活動の徹底や、KYT（危険予知訓練）等の安全衛生教育の充実を行い、安全衛  
生意識の向上を図ります。

#### 4. 法令の遵守

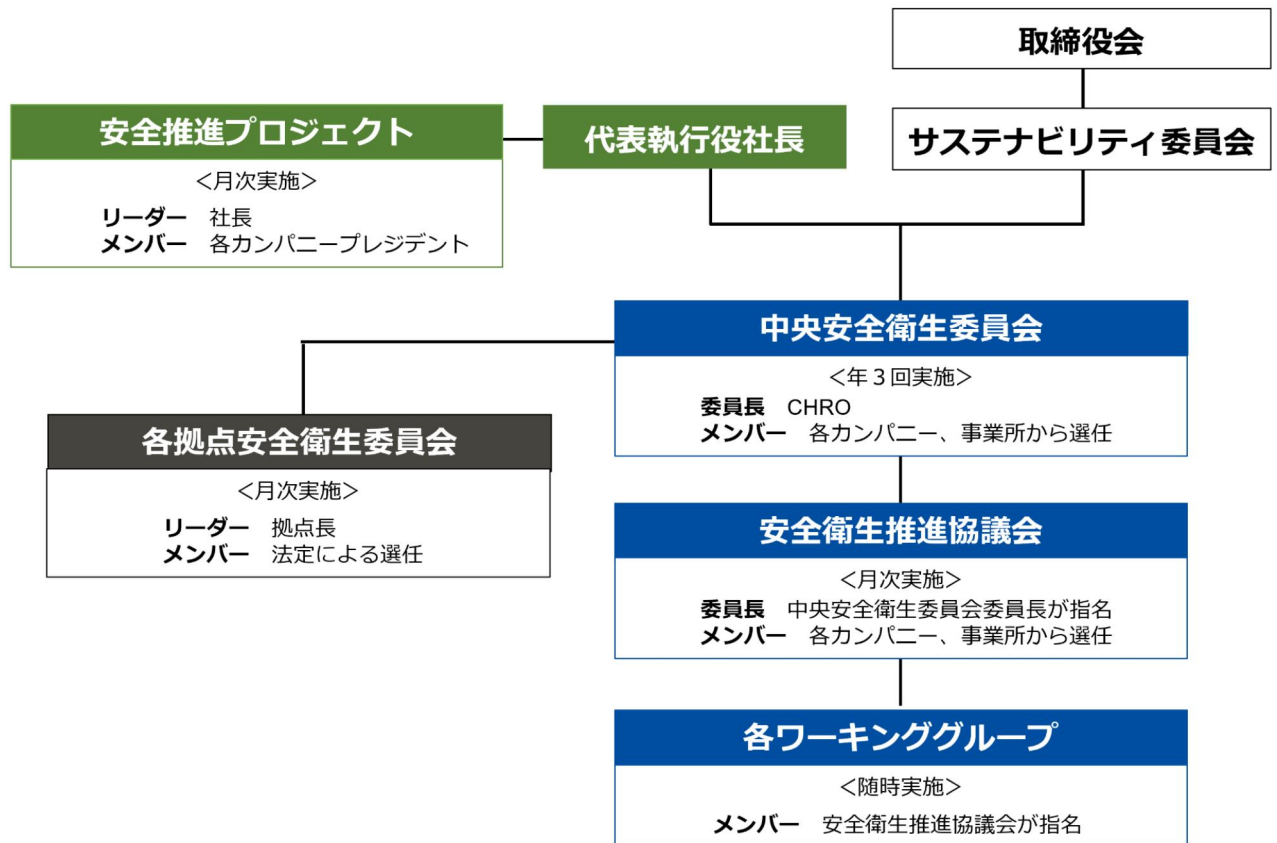
労働安全衛生法等の安全衛生関係法令及び社内の安全衛生関連規定を遵守します。

2025年3月27日

代表執行役社長 細田 修吾

# 安全衛生体制

法令に定められている「安全衛生委員会」または「従業員の意見を聴取する会」を全ての拠点で実施し、労使で協議をして有効な施策を展開していることはもちろん、荏原グループ全体、各カンパニーの組織間を超えた横断的な安全衛生活動を推進するために、「安全衛生推進協議会」を毎月実施しています。



安全衛生体制図

| 組織／会議体    | 概要                                                                          |
|-----------|-----------------------------------------------------------------------------|
| 安全衛生推進協議会 | 各組織から選出されたメンバーにより構成。<br>この協議会で確認された課題は、協議会下に組織された「ワーキンググループ」にて具体的検討を行っています。 |

|            |                                                                                                                                                                                                                          |
|------------|--------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------|
| 中央安全衛生委員会  | <p>安全衛生推進協議会で協議された事項は、中央安全衛生委員会で審議されて<br/>荏原グループ全体の方針や全社安全衛生計画に反映されています。</p> <p>各カンパニー、各グループ会社、各拠点の安全衛生計画は、全社安全衛生計画に基づき作成されPDCAサイクルで運用されています。</p> <p>審議事項は社長、サステナビリティ委員会に報告され、労働災害の撲滅と健康経営推進に向けて全社での継続的な改善に取り組んでいます。</p> |
| 安全推進プロジェクト | <p>社長と各カンパニープレジデントによる「安全推進プロジェクト」を毎月実施。</p> <p>請負会社を含めた荏原グループ全社で発生した労働災害の報告と対策の進捗状況について確認し、再発・類似災害未然防止の迅速対応を図っています。</p>                                                                                                  |

また、これらの労働安全に関する全ての会議体を繋ぎ、情報共有と再発防止の水平展開をグローバルに推進するために、人事部門内に専門組織を設置しています。

荏原グループでは中央安全衛生委員会を中心とした、安全衛生計画のPDCAサイクルを運用するマネジメントを実施していますが、外部認証による労働安全衛生マネジメントシステムとして、「荏原冷熱システム 羽田、藤沢、鈴鹿、中袖」では、ISO45001の認証を受けています。

## 労働安全に関するリスク管理

### 労働安全衛生についての危険源の特定、リスク評価の状況

当社では、労働災害および環境事故の未然防止を目的に、「環境・安全衛生パトロール」「KY活動」「リスクアセスメント」を連携させたリスク管理を行っております。全事業所およびお客様現場において、以下のステップで安全管理レベルの向上に取り組んでおります。

- ・危険の早期発見

定期的な現場パトロールによる安全・法令順守の確認、および作業前のKY活動・ヒヤリハット情報の共有を行い、潜在的な危険要因を網羅的に抽出しております。

- ・評価と対策の実施

抽出した危険源をリスクアセスメントで評価し、設備の改善、作業手順の見直し、教育訓練などを行い、具体的なリスク低減対策を実行しております。

- ・継続的改善

評価および対策実施後の有効性を検証し、残留リスクを継続管理することで、安全文化の醸成を図っております。

### 労働災害の発生状況労働安全指標のモニタリング

荏原グループでは、労働災害指標をLTIR(Lost Time Incident Rate)とTRIR(Total Recordable Incident Rate)でモニタリングし、削減目標を策定して安全衛生計画を実践しています。

| 労働安全衛生指標 | 対象組織     | FY2024 | FY2025 |
|----------|----------|--------|--------|
| LTIR     | 荏原冷熱システム | 1.03   | 1.05   |
| TRIR     | 荏原冷熱システム | 2.06   | 2.09   |

荏原グループの結果については、以下よりご参照いただけます。

## ESGデータ集